作成日　令和５年６月16日

令和５年度第２回　高松圏域自立支援協議会　精神保健福祉部会

ワーキンググループ情報交換会議　議事録

日付	令和５年６月16日（金）
時間	10:00～11:30
開催会場	かがわ総合リハビリテーションセンター福祉センター２階第１研修室
	香川県障害福祉課、香川県精神保健福祉センター、東讃保健所、高松市障がい福祉課、いわき病院、大西病院、三光病院、相談支援事業所EVEN、障害者地域生活支援センターほっと、高松市障がい者基幹相談支援センター（中核拠点） 順不同　　計10機関、11名

議題１：自己紹介、情報交換	
議事	・６月９日（金）高松市障がい者基幹相談支援センター（中核拠点）ピアサポーターバンクにおいて、傾聴の練習を実施した。 ・9月23日（祝）イオンモール高松にて「心の健康展」が開催される予定。 ・10月23日（月）丸亀市綾歌総合文化会館アイレックスにて「精神保健福祉大会」が開催される予定。 ・大川圏域において。民生委員から地域課題を抽出し、分析し、対応策している。

議題２：地域移行の取り組み及び地域課題の共有（精神科病院より）	
議事	・高松市内の精神科病院から大川圏域に退院し、障害福祉サービス事業を利用して生活することを希望した利用者が、スムーズに特定相談支援事業所と契約を結ぶことができなかった事例があった。 ・高松市内の精神科病院から退院予定の利用者が、グループホーム入所体験中に地域住民とトラブルとなるケースがあった。 ・精神科病院退院後に就労系のサービスを利用したい患者が増えている。病院職員も就労系サービスの実態をつかんでおく必要があるという意見が出された。

決定事項	大川圏域において障害福祉サービス事業所希望者が、特定相談支援事業所と契約をスムーズに結べない際に相談できる窓口が必要でないかという課題を大川圏域自立支援協議会にて報告する予定。

議題３：支援者交流ワーキンググループの報告	
議事	医療・保健。福祉の交流企画を実施した際に医療機関の参加が少ないもしくは、参加が難しい状況から医療機関スタッフのニーズと参加のしやすさを検討する必要がある。
今後の動き	高松圏域の精神科病院担当者に以下のポイントでインタビューを行い、今後の企画の参考にする。 ・関係機関との連携で困っていることやうまく行っていること ・参加しやすい交流会の在り方 ・地域に開かれた行事の存在の有無

議題４：ピアサポーター・スーパーバイザー派遣について	
議事	令和５年度スーパーバイザー及びピアサポート派遣業務についての報告
報告事項	令和５年度実績（６月 16 日現在） ピアサポーターの個別支援　３件　地域での体験談発表１件
今後の動き	６月１６日以降の予定 ・ピアサポーターによる強迫性障がいがある方に対する個別支援 ・ピアサポーターによる統合失調症家族教室において体験談発表 ・障害福祉サービス事業所に困難事例検討のためスーパーバイザーを派遣 ・統合失調症家族教室にてグループホームの実際を説明するためにスーパーバイザーを派遣

議題５：ピアサポート活動推進ワーキンググループの報告	
議事	パンフレットの配布とパンフレットを活用した普及啓発について
今後の動き	高松圏域にある精神科病院、地域活動支援センター、保健センター、行政窓口、障害福祉サービス事業所等にパンフレットを持参し、ピアサポート活動の実際ついて説明する予定。また、その他の関係機関には、郵送する予定。

議題６：高齢者分野との連携に関するワーキンググループの報告	
議事	「障害福祉サービスから介護保険サービスへの移行について」の検討
今後の動き	「障害福祉サービスから介護保険サービスへの移行について」に関する修正案がある場合は、後日、事務局に申し出ることとする。

議題７：精神保健福祉部会コア会議の開催について	
議事	令和５年度精神保健福祉部会コア会議の開催について
今後の動き	７月に開催予定。今年度の部会の目標に対する進捗状況を確認する。 後日、日時を調整する。

次回：令和５年８月 18 日（金）10：00～11：30